野菜の生育状況及び価格見通し(平成29年10月)について

農林水産省は、東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格見通し(平成29年10月)について、主産地等から聞き取りを行いましたので、その結果を公表します。

1. 概要

ここ数年、天候不順により野菜の価格変動が大きくなっている中で、野菜の生育状況や価格の見通しを情報発信するため、平成23年より、主産地、卸売会社、中間事業者等から聞き取りを行い、その結果を農林水産省ホームページに掲載しています。

今般、平成29年10月の野菜の生育状況及び価格見通しの聞き取り結果を次のとおり公表します。なお、聞き取りを行った14品目の野菜の生育状況は、東京都中央卸売市場外において流通するものについても、同様の傾向です。

また、これまでの公表資料は、次のURL ページで公開しております。

http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/

2. 現在の生育状況

(総論)

品目	現在の生育状況										
ペジン	だいこんの生育は平年並み。 にんじんは、生育期間を通じて、天候が良好に推移したため、肥大が 良好かつ大型傾向。										
葉茎菜類 (はくさい、キャベツ等)	生育は平年並み。										
果菜類 (きゅうり、なす等)	生育は平年並み。										
	ばれいしょ及びさといもの生育は平年並み。 たまねぎは、生育期間を通じて、天候が良好に推移したため、肥大が 良好。										

(各論)

品目	主産地 ()書きは28年 10月の入荷 シェア	今後の生育及び出荷見通し	(平年(直 平均	見通し I近5か年)比) 10月後半
だいこん	北海道(37%) 青森(34%) 千葉(18%)	・ 北海道、青森県及び千葉県において、 <u>生</u> 育が平年並みであるため、 <u>出荷数量、価格</u> ともに平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
にんじん	北海道(87%)	・ 北海道において、生育期間を通じて、天候が良好に推移したことから、肥大が良好かつ大型傾向となったため、9月の出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移。 ・ この影響が残るため、10月も出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回る見込み。	安値水準で推移	安値水準で推移
はくさい	長野(70%) 茨城(15%)	・ <u>長野県</u> 及び後続の産地である <u>茨城県</u> に おいて、 <u>生育が平年並み</u> であるため、 <u>出荷</u> 数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並みで推移
キャベツ	群馬(60%) 茨城(13%)	・ <u>群馬県</u> 及び <u>茨城県</u> において、 <u>生育が平年</u> <u>並み</u> であるため、 <u>出荷数量、価格ともに平年</u> <u>並みで推移</u> する見込み。	平年並みで推移	平年並みで推移
ほうれんそう	群馬(33%) 茨城(21%) 栃木(16%)	・ 群馬県、茨城県及び栃木県において、生 育が平年並みであるため、出荷数量、価格 ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並みで推移
ねぎ	青森(22%) 秋田(17%) 北海道(16%)	・ 青森県、秋田県及び北海道において、生 育が平年並みであるため、出荷数量、価格 ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並みで推移

	i			
レタス	茨城(60%) 長野(25%)	・ 平年よりも気温が低く推移したことで、需要が減退したため、9月後半の価格は平年を下回って推移。 ・ 長野県及び後続の産地である茨城県において、生育が平年並みであるものの、需要の減退は9月後半以降も続くと見込まれるため、10月前半も価格は平年を下回る見込み。 ・ 10月前半から後半にかけては、平年の需要量及び出荷数量が減少する時期であり、需要と供給のバランスが改善されるため、10月後半の価格は平年並みに回復する見込み。	安値水準で推移	平年並み に回復
1	埼玉(29%) 群馬(27%) 福島(11%)	・ 埼玉県、群馬県及び福島県において、生 育が平年並みであるため、出荷数量、価格 ともに平年並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
なす	高知(31%) 栃木(21%) 群馬(19%)	・ <u>高知県、栃木県及び群馬県において、生</u> <u>育が平年並み</u> であるため、 <u>出荷数量、価格</u> <u>ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
トマト	千葉(16%) 福島(15%) 茨城(11%)	・ <u>千葉県、福島県及び茨城県</u> において、 <u>生</u> <u>育が平年並み</u> であるため、 <u>出荷数量、価格</u> <u>ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
ピーマン	茨城(48%) 岩手(22%)	・ 茨城県及び岩手県において、生育が平年 並みであるため、出荷数量、価格ともに平年 並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
ばれい しょ	北海道(99%)	・ <u>北海道</u> において、 <u>生育が平年並み</u> である ため、 <u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u> する見込み。	平年並み で推移	平年並みで推移
さといも	埼玉(52%) 千葉(27%)	・ 埼玉県及び千葉県において、生育が平年 並みであるため、出荷数量、価格ともに平年 並みで推移する見込み。	平年並み で推移	平年並み で推移
たまねぎ	北海道(95%)	・ <u>北海道</u> において、生育期間を通じて、天候 が良好に推移したことから、 <u>肥大が良好</u> とな ったため、 <u>出荷数量は平年を上回り、価格は</u> 平年を下回る見込み。	安値水準 で推移	安値水準 で推移

注:「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。

<添付資料>

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

【お問合せ先】 生産局園芸作物課

担当者: 児玉、坂田

代表: 03-3502-8111 (内線4822) ダイヤルイン: 03-3502-5961

FAX: 03-3502-0889

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比

品目	9月1日	2日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	11日	12日	14日	15日	16日	19日	20日	21日	22日	25日	26日
	(金)	(土)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(月)	(火)	(木)	(金)	(土)	(火)	(水)	(木)	(金)	(月)	(火)
だいこん	64%	73%	77%	85%	85%	85%	95%	100%	99%	99%	96%	98%	93%	93%	88%	82%	82%	77%	72%
にんじん	55%	52%	54%	58%	56%	55%	57%	54%	51%	51%	52%	51%	49%	54%	51%	57%	59%	57%	56%
はくさい	94%	100%	101%	102%	107%	111%	117%	126%	118%	111%	110%	99%	96%	96%	93%	113%	113%	100%	82%
キャベツ	94%	96%	92%	93%	94%	98%	102%	102%	89%	90%	92%	93%	96%	98%	93%	89%	84%	80%	73%
ほうれんそう	89%	91%	95%	99%	103%	104%	104%	99%	97%	92%	83%	81%	77%	71%	71%	84%	84%	86%	84%
ねぎ	102%	110%	103%	109%	112%	109%	105%	106%	99%	107%	104%	106%	110%	100%	99%	102%	109%	101%	104%
レタス	110%	108%	109%	112%	119%	121%	121%	108%	84%	82%	72%	71%	70%	61%	57%	66%	67%	61%	59%
きゅうり	110%	114%	114%	111%	112%	112%	110%	109%	113%	109%	96%	93%	91%	81%	78%	74%	74%	73%	74%
なす	97%	100%	116%	119%	119%	129%	128%	130%	135%	130%	122%	117%	111%	102%	100%	85%	82%	75%	70%
トマト	141%	143%	144%	148%	154%	157%	156%	159%	135%	130%	120%	115%	106%	93%	98%	90%	88%	81%	86%
ピーマン	99%	100%	98%	99%	96%	101%	101%	103%	106%	103%	102%	102%	103%	92%	92%	106%	107%	99%	98%
ばれいしょ	99%	99%	96%	89%	90%	95%	99%	84%	87%	88%	83%	83%	80%	87%	75%	97%	88%	86%	83%
さといも	107%	86%	104%	103%	102%	105%	100%	95%	117%	99%	102%	93%	99%	95%	88%	101%	97%	97%	104%
たまねぎ	70%	70%	68%	65%	69%	67%	71%	69%	76%	73%	72%	71%	75%	73%	71%	78%	77%	76%	69%

資料:大臣官房統計部「青果物卸売市場調査日別調査」をもとに作成(東京都中央卸売市場のうち4市場の価格の平年比)。 注1:平年比とは、日別価格と過去5か年の旬別価格の平均値との比である。 2:平年比が120%以上となっている日を赤セルとした。